

令和4年 11・12月号 (第132号)

発行日 令和4年10月20日

やまだ公民館だより

姫路市立山田公民館 ☒ yamadakm@hi-net.city.himeji.hyogo.jp

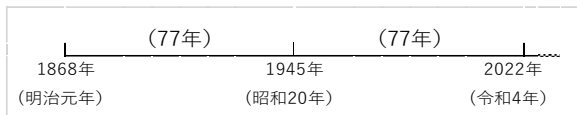
開館時間 9時～17時 (月曜日は休館) 電話 079-263-2001



Time Flies! 今年も残すところわずか…。皆さま方におかれては、どんな一年だったのでしょうか。柄にもなく英語で書いた“Time Flies”は、「光陰矢の如し」という意味。月日がたつのが本当に早いです。

そんななか、昭和時代をがむしゃらに生きてこられた方は子供のころに「明治は遠く なりにけり」という言葉を耳にされた(私もその一人)と思います。そして現在では、「昭和は遠く なりにけり」という言葉が若い世代でささやかれているようです。この二つの言葉の解釈は個々にお任せしますので、どうぞご家族で語り合ってみてください。

ところで、今年になってから“77”という数字が気になっておりました。どういうことかと言えば、武士の時代が終わって明治維新になったのが1868年。世の中は文明開化とともに、欧米列国に追いつけ追い越せ…という時代の始まりでした。そこから“77年”目が昭和20年…、大きな戦争が終った年。そして、昭和のまっただ中の高度経済成長期、平成の世を経て…戦後“77年”目が今年だったからです(左の図参照)。



超遠くになった明治元年から数えて2度目の“77年”目の終わりには、新型コロナウイルス感染症の流行に憂慮しました。少しばかり気が早いかもしれませんが、次の“77年”のスタートは「77」という数字にあやかって良い年になることを願うばかりです。

町かどトピックス

◇山田から世界へチャレンジ◇

JICA(国際協力機構)の環境教育隊員として、アフリカ南部にある「ボツワナ」という国に西多田の福本丈登さん(67)が派遣されます。「神戸新聞 9/28」でも取り上げられたのでご存知の人もおられると思いますが、「若い頃から異文化に関心があった」という福本さんは、長年勤められた仕事の経験を活かそうと海外ボランティア(シニア派遣)に応募し合格されました。



写真は、出発を前にした10/11に山田公民館に来られた時の1枚で、神南中学校の笹木先生と福本先生、そして私を交えて興味深いお話を伺いました。派遣は2年間ですから帰国されるのは2024年9月です。その間、派遣先である異国ボツワナ情報を中学校や公民館に届けて下さると思います。福本さんにおかれては、お元気で行ってらっしゃい!

◇「随筆につぼん賞」で“本賞”を受賞されました!◇

この度、大藤恵子さん(北山田)が、随筆のコンクール「随筆につぼん賞」で、大賞に次ぐ“本賞”を受賞されました。おめでとうございます! 大藤さんの作品『同窓会名簿』は、昔のことをあまり語られなかった亡きお父さんの旧制中学時代に思いを巡らせる内容だと聞いています。「まだまだ書きたいことがたくさんある」と言われる大藤さんにおかれては、公私ともに多用な方ですが、今後、公民館の講座で受賞された作品への思いを語っていただきたいと思っております。

◇こちらは川柳! 「出会う人 皆美人なり マスク顔」(坪田 保さん)◇

「第77回尼崎市文芸祭」の川柳部門に応募されていた坪田さんの作品が“入賞”に選ばれるとともに、尼崎市の「文芸作品集」への掲載が決定しています。おめでとうございます。コロナ禍になって3年目、マスクともすっかり仲良しになった生活が続いていますが、坪田さんの作品「出会う人…」は、ユーモラスな表現で社会を風刺されているように思えます。

◇「山田小学校の明日を考える会」(第1回)より◇

去る7月30日、見出しの会を開催しました。第1回目になる会合への参加者は11名。冒頭で、「山田小学校の明日を考える会」の会長(上田倫範山田町連合自治会長)より、この会を立ち上げるのに至った経緯などを熱く話してもらいました。その後飛び交った質疑や討議のなかから感想や意見の一部を、順不同で紹介しておきます。

- ・人数が少ないから良い[20代男子]
- ・災害時に生命を守る防災上の点からも、避難場所が遠くなるのは不安[40代女子]
- ・今までは行政が市民のためにやってくれるのが当然だと思っていたが、それは違っていることが分かりました。その前に考えていくことが大事[50代女子] ・調整区域を見直し、若い人が住める町に[40代男子]



《開催済みの講座から》地域講座「巣箱づくりにチャレンジ」10月15日(土)



山田小学校4~6年生の児童全員に、「巣箱づくり」の募集チラシを配布したのが9月27日。その日の夕方、真っ先に申し込み用紙を持参したのは東多田のTくん。「きっとモノづくりが大好きなんやろなあ」と顔がほころびました。たくさんの希望者が来そうな予感…。

しかし、その後は募集定員になかなか達しない…。それでも参加した3名の小学生とボランティアの大人数名で、20個もの巣箱を作りました。巣箱づくり体験教室の講師、湯口正文先生(日本野鳥の会)には、材料の調達や準備など、大変お世話になりました。また、「山田町内で観察できる野鳥」のお話もしていただき、参加した子ども達は楽しかったと思います。来春には、作った巣箱からかわいい小鳥たちの巣立ちが楽しみです。

活動中の各教室紹介(5)

《茶道》 月に2回(第2・4土曜)の午後が活動日。大人の人に混じって小学生も参加しており、「お茶と一緒に菓子を食べられて楽しい」と前向きな子ども達。見学や体験をされたい方は大歓迎です。新型コロナが終息し、山田町文化祭や小6の茶道学習などで活動できる機会が戻ることを願っています。

《こども舞踊》

小学生を中心に、日本舞踊のお稽古をしています。興味のあるお子様は、見学に来て一緒に踊って見ませんか。

《パッチワーク》

月一回、活動をしています。



年末までの教養・地域講座(その一部)

11月8日(火) シニアゴルフ教室(本年度第2回)8:52 スタート in 白鷺ゴルフクラブ

健康の増進並びにシニア世代の親睦を図るための教室。競技は、ダブルペリア方式(どういうものかは、ゴルフ通の方にお尋ね下さい)で行われるそうです。なお、参加申し込みは既に終わっております。

16日(水) ☆おなじみの「なかよしランド」14:00~15:00

移動児童センターの専門員の方々と「手遊び」や「玩具での自由遊び」など、今回もしばし楽しい時間を過ごしましょう。参加者が少ないので、お得感いっぱい講座です。お待ちしておりますよ!

27日(日) 「公民館 de 学ぼう」(中学生の頑張り学習会) 15:00~16:30

中学生が来館して学習できる居場所として館内の図書室を開放します。悩み相談もOKです。

12月18日(日) 「フラワーアレンジメント」10:00~11:30

「華道教室」講師の藤本和美先生による、新しい年を迎えるのが楽しくなる恒例の講座。なお、お花の準備が要る講座(要材料費)ですので、参加ご希望の方は事前申し込みをお願いします。お問い合わせは公民館まで。

19日(月) 「防災教育 in 山田小学校」4&5校時 by 神戸学院大学の皆さんほか



今年も同大学社会防災学科の舩木伸江ゼミ生に出前授業をしてもらいます(対象は5・6年生)。その後、体育館にて、語り部さんから、1995年1月17日の早朝5:46に地元兵庫で起こった大地震のお話を聴きます。

★表題右端の写真について★ 「牧野」の屋台(山田町内では秋の大祭が3年ぶりに行われました)